

1.工事概要

表面(様式1)に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2.建設副産物搬出計画

建設副産物の種類		①発生量 (掘削等) =②+③+④ 小数点第三位まで	現場内利用・減量				現場外搬出について										再生資源利用促進率	
			用途コード*10	②利用量 小数点第三位まで	うち現場内改良分 小数点第三位まで	減量化法コード*11	③減量化量 小数点第三位まで	搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上にわたる時は、用紙を換えて下さい。	区分	施工条件の内訳コード*12	搬出先場所住所	住所コード*4	運搬距離 *13 km	搬出先の種類 コード*13	④現場外搬出量 小数点第三位まで	うち現場内改良分 小数点第三位まで	⑤再生資源利用促進量 小数点第三位まで	②+③+⑤ ① (%)
資材特定 廃棄物	コンクリート塊	2.900 トン		トン	トン							km		2.900 トン	トン	0.000 トン	0 %	
	建設発生木材A (他、ボードなど主要部材が資材と認定されたもの)	0.220 トン		トン	トン							km		0.220 トン	トン	0.000 トン	0 %	
	アスファルト・ コンクリート塊	0.000 トン		トン	トン							km		トン	トン	0.000 トン	0 %	
	その他のれき類	8.520 トン										km		8.520 トン	トン	0.000 トン	0 %	
	建設発生木材B (2本、両端材など主要部材と認定されたもの)	0.700 トン		トン	トン							km		0.700 トン	トン	0.000 トン	0 %	
	建設汚泥	0.000 トン		トン	トン							km		トン	トン	0.000 トン	0 %	
	金属くず	0.522 トン										km		0.522 トン	トン	0.000 トン	0 %	
	廃塩化ビニル管・継手	0.000 トン										km		トン		0.000 トン	0 %	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管・継手を除く)	0.572 トン										km		0.572 トン	トン	0.000 トン	0 %	
	廃石膏ボード	0.103 トン										km		0.103 トン	トン	0.000 トン	0 %	
	紙くず	0.000 トン										km		トン	トン	0.000 トン	0 %	
	アスベスト (飛散性)	0.000 トン										km		トン		0.000 トン	0 %	
	その他の分別された廃棄物	0.001 トン										km		0.001 トン	トン	0.000 トン	0 %	
	混合状態の廃棄物 (建設混合廃棄物)	0.000 トン										km		トン	トン	0.000 トン	0 %	
	建設発生土	第一種 建設発生土	0.000 地山m ³		地山m ³	地山m ³							km		地山m ³	地山m ³	0.000 地山m ³	0 %
第二種 建設発生土		0.000 地山m ³		地山m ³	地山m ³							km		地山m ³	地山m ³	0.000 地山m ³	0 %	
第三種 建設発生土		3.200 地山m ³		地山m ³	地山m ³							km		3.200 地山m ³	地山m ³	0.000 地山m ³	0 %	
第四種 建設発生土		0.000 地山m ³		地山m ³	地山m ³							km		地山m ³	地山m ³	0.000 地山m ³	0 %	
液状土以外の泥土 (建設発生土)		0.000 地山m ³		地山m ³	地山m ³							km		地山m ³	地山m ³	0.000 地山m ³	0 %	
液状土 (建設汚泥を除く)		0.000 地山m ³		地山m ³	地山m ³							km		地山m ³	地山m ³	0.000 地山m ³	0 %	
合計		3.200 地山m ³		0.000 地山m ³	0.000 地山m ³							km		3.200 地山m ³	0.000 地山m ³	0.000 地山m ³	0 %	

コード*10

1.路盤材
2.裏込材
3.埋戻し材
4.その他

コード*11

1.焼却
2.脱水
3.天日乾燥
4.その他

コード*12

1.焼却
2.脱水
3.天日乾燥
4.その他

コード*13

1.焼却
2.脱水
3.天日乾燥
4.その他

注記)

- 一般廃棄物は記入しないで下さい。
- 土壌汚染対策法に基づき処理する土壌は記入しないで下さい。

施工条件について
1.指定利用等A
(発注時に発注者から搬出先を指定されたもの)
2.指定利用等B
(発注時には発注者から指定されていないが、
発注後に設計変更し、
発注者から搬出先を指定されたもの)
3.自由処分
(発注者から搬出先が指定されないもの)

(建設廃棄物の場合)
1.焼却
2.他の工事現場
3.広域認定制度による処理
4.中間処理施設(アスファルト合材プラント)
5.中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)
6.中間処理施設(サーマルリサイクル)
7.中間処理施設(単独焼却)
8.廃棄物最終処分場(海面処分場)
9.廃棄物最終処分場(内陸処分場)

(建設発生土の場合)※8.9.12.13へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。
1.焼却
2.他の工事現場(内陸)
3.他の工事現場(海面)
4.土質改良プラント(国登録ストックヤード)
5.土質改良プラント(国登録ストックヤード以外)
6.ストックヤード(工事予定地含む)
7.ストックヤード(工事予定地含む)
8.ストックヤード(工事予定地含む)
9.ストックヤード(工事予定地含む)
10.ストックヤード(工事予定地含む)
11.ストックヤード(工事予定地含む)
12.ストックヤード(工事予定地含む)
13.ストックヤード(工事予定地含む)

7.ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある
(国登録ストックヤード以外)
8.ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がない(国登録ストックヤード)
9.ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がない
(国登録ストックヤード以外)
10.採石場・砂利採取跡地等復旧事業
11.廃棄物最終処分場(覆土としての受入)
12.廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)
13.土捨て・残土処分場